



富山大学ダイバーシティ推進センター

【対象：女性研究者】

令和6年度 成果公開費助成金 公募要項

1. 趣旨

富山大学(以下「本学」という。)に所属する女性研究者の国際的レベルの組織運営能力と研究創出能力の向上を目的とし、その研究成果を公開する費用を助成する。

2. 申請者資格

- ・本学に在籍する女性研究者で、研究者番号を有し、准教授以下の職にある者。
- ・研究倫理教育(注1)を受講済みであるか、本年度中に受講する予定である者。

(注1) 研究倫理教育とは、APRIN e-ラーニングプログラム(eAPRIN)(旧 CITI Japan)のほか、研究倫理講習会等受講をいう。

3. 助成額

1件あたり 上限10万円、採択件数 1件程度

※ダイバーシティ推進センターの予算範囲内において助成するため、応募状況により、申請額の全額を助成できない場合がある。

※用途の制限がない研究費等の予算であれば、合算して使用することができる。

4. 助成対象および用途

- ・成果公開にかかる費用(印刷製本費、論文投稿費、外国語校正費等)とし、学会発表等における旅費、参加費等は対象外とする。公募以前に公開した成果についても申請可(ただし、助成期間内)。
- ・論文投稿費については、申請者が筆頭著者もしくは責任著者の場合とする。
- ・この成果公開費により発行された抄録集や書籍等は非売品とすること。

5. 助成期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日までとする。

※採択者は、上記期間内に発注から納品までを完了すること。

6. 申請方法

所定の申請書に必要事項を記載し、以下提出先までメール提出すること。

7. 申請締切

令和6年8月30日(金)17:00厳守

8. その他

- ・ダイバーシティ推進センターにおいて採否を決定後、申請者に通知のうえ、採択者に予算振替を行う。
- ・この成果公開費により発行された抄録集や書籍等をダイバーシティ推進センター宛てに一部送付すること。
- ・申請多数の場合は、機会の平等性を期すため過年度における女性研究者支援事業の未採択者、または同事業の目的上、若手研究者を優先することがある。ただし、過年度に採択されたものの、論文未受理等の理由で助成金を返還した場合はこの限りではない。
- ・採択者は、成果公開後(抄録集や書籍等の場合は納品後)、速やかに所定の成果報告書を提出すること。

9. 書類提出先及び問い合わせ先

富山大学ダイバーシティ推進センター

E-mail:smart@ctg.u-toyama.ac.jp

TEL:076-445-6239、6146